

三木市記者発表資料（令和8年9月15日発表）			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
総務部 市史編さん室	室長 清原久美子 (0794-83-1120)	—	0794-83-1120

タイトル	
企画展 「地域の史料たち 9～三木出身の近代画家 衣笠木荘～」を開催	
本件のポイント	
・『新三木市史』文化遺産編の刊行を記念し、三木出身の近代画家で、京都画壇でも活躍した、衣笠木荘についての初めての展覧会を開催。 ・市史及び『市史研究みき』で写真を掲載した作品以外に、新たに存在が確認された絵画も展示。	
説明文	
三木市と神戸大学との地域連携協定の一環として、平成26年から市史編さん事業に取り組んでおり、地域編は既に7冊、通史編は3冊を発刊しています。令和7年7月には、通史編の3冊目である『新三木市史第7巻 資料編 文化遺産』を発刊しました。その刊行を記念して、企画展を開催します。 《企画展》 1 会 期 令和8年10月17日（土）～12月20日（日） 2 会 場 みき歴史資料館 2階企画展示室 3 入 館 料 無料 4 主 催 市史編さん室、みき歴史資料館 5 内 容 市史編さんに伴い本格的に調査がなされた、吉川町水上出身の近代画家衣笠木荘（1902～1952）についての初めての展覧会を開催します。 木荘は三田中学校（現三田学園中学校・高等学校）卒業後京都に移り住み、山元春挙（1872～1933）の画塾「早苗会」に入門し、文部省主催の官展（帝展・新文展・日展）には、戦前・戦後通して10回以上入選しています。 6 ホームページ https://www.city.miki.lg.jp/site/mikirekishishiryokan/96283.html  《企画展特別講演会「衣笠木荘の画業について」》 1 日 時 11月21日（土） 午後1時30分～3時 2 会 場 みき歴史資料館 3階講座室 3 講 師 橋本寛子氏（新三木市史通史編文化遺産部会部会員、神戸女学院大学等兼任講師） 4 内 容 衣笠木荘の初めての展覧会に際して、木荘の青年時代から晩年までの作品を紹介します。木荘が所属した京都派と呼ばれる美	



術界の様子や、その創作活動を踏まえながら、作品の見どころを分かりやすく解説します。

5 参加費

無料

6 定員

80名 先着順

7 申込方法

三木市電子申請システムにて9月16日（水）から受付



本案件は次のSDGs目標に関連します。

4

質の高い教育を
みんなに

